



同じ目標を持ち 楽しく元気に活動

当別町ジュニアリーダー Ezo Jr

内山 瑞穂さん (太美西)



当別町ジュニアリーダーサークル Ezo Jr は、メンバーが各種研修を通してリーダーとしての資質を向上し、地域社会と交流を図ろうと平成9年に設立され、町内在住の中学1年生から高校3年生の男女約50名が町内の行事や他地域との交流など様々な活動を続けています。

リーダーを務める内山さんは、みんなが楽しめる組織作りを目指しています。

ジュニアリーダーになったきっかけは

中学1年生のときに友達と一緒にジュニアリーダーの養成講習会に足を運んだことがきっかけです。それまでは、何をしている組織なのかわからなかったのですが、講習会で先輩たちがみんなをぐいぐい引っ張る姿、ダンスやレクリエーションをやっているのを見て、「かっこいいな」と憧れを持ちました。

活動当初は、ただ集まりがあるから行くという感じで小学生と接するのも苦手でしたが、みんな楽しく活動しようと自覚ができてからは、自分から仲良くなろうと積極的に声をかけています。町内でキャンプのときに知り合った小学生から声を掛けられると、うれしいですね。

どのような活動をしているのですか

主な活動は、小学生が町内の会館で寝泊りをしながら学校へ通う通学合宿のお手伝いやイベントで行われるレクリエーションの企画運営、リーダーとしての資質を高める研修などです。

活動では、みんなが楽しく活動できる雰囲気作りが大切だと思います。そのために、常に笑顔でいること、大きな声でハキハキ話すこと、みんなのいいところを褒めることを心がけています。みんなが楽しく活動していると、私も自然と笑顔になります。

小学生向けのゲーム大会を企画運営するときは、「つまらないと言われたらどうしよう」と思うときがありますが、「やってみないとわからない、みんなならできる」

と言いかせてメンバーで協力しながら頑張っています。

活動の場が広がりますね

最近では、地域の育成会からゲーム大会やダンス講習などのイベントをやってほしいと頼まれることがあり、活動の場が広がってきました。

地域に関わる活動ができるのも、ジュニアリーダーのいいところだと思います。

今年は、ジュニアリーダーとして活動する最後の年なので、悔いの無いようにやりきって卒業したいと思います。

卒業後も、応援するような形で関わって行きたいです。